

抵抗ボックス

MXOP-LB-101

【取扱説明書 1.0.1】

本製品は、トリガーコイルの出力安定用に、一体型リーダー又はトリガーユニットとの間に接続する機器です。

本書の内容は、製品の仕様も含め改良のため予告なく変更することがあります。本書に掲載されている内容は、2016年9月のものです。



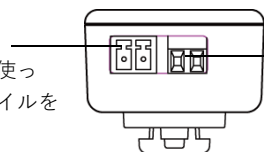
1.トリガーコイルを接続

△ 本製品を取り付ける本体機器の電源を、必ず OFF にしてから接続してください。

差込式端子台

差込式端子※を使って、トリガーコイルを接続します。

※RT301などの本体機器に付属の差込式端子

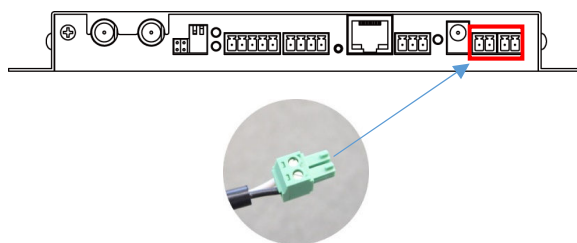


ネジ式端子台

差込式端子が無いトリガーコイルとの接続の際は、こちらを使用してください。

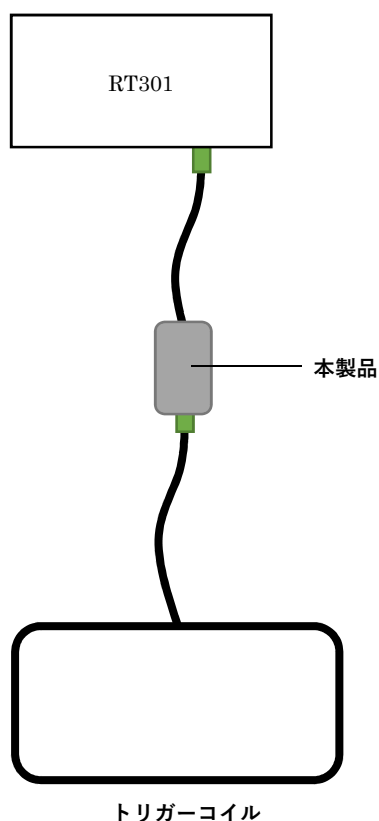
2.本体機器に接続

本製品に接続済みの差込式端子を本体機器（TRG コネクタ）に接続します。



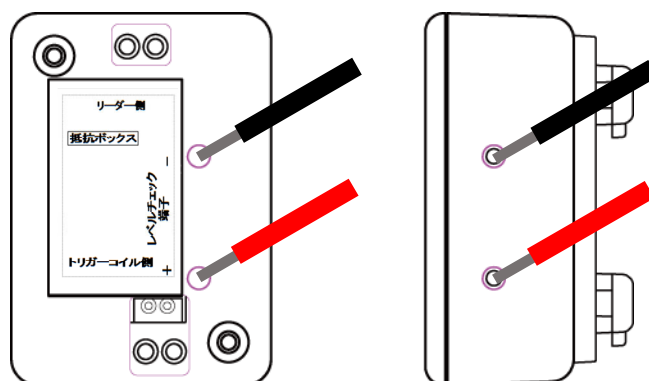
※上図は RT301 の接続例です。機器によって TRG コネクタの場所が異なる場合があります。

接続のイメージ



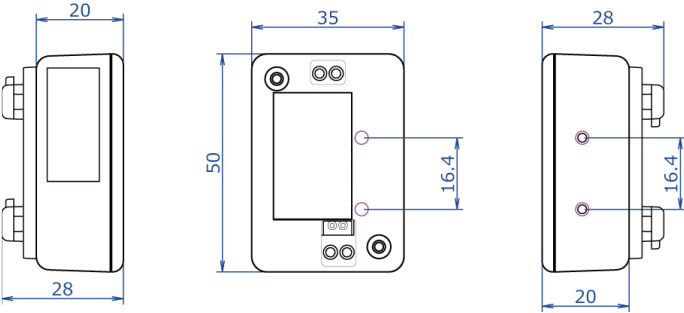
3.レベルチェック

デジタルマルチメーターを DC 電圧測定モードにして、レベルチェック端子にテスター棒を差し込みます。



蓋側、右側面側のどちらでも測定できます。

外形図（本体）



外形図（壁掛けブラケット）

